

## たのしいな ようちえん！⑮

今回は、年長組の食育活動（米作り）・科学あそびについてお知らせします。  
年長組では、6月に田植え 11月に稲刈りを行い、先日2月20、21日に自分たちで育てた米を炊いて食べました。

【米作りのねらい…苗や稲に直接触れる体験を通し、食の大切さや米ができるまでの大変さを知る。】

### 〈6月 田植え〉

苗を植えるのは、難しいよ～！でも、楽しい！



### 〈8月 稲見学〉



すごく大きくなったね！  
花が咲いていたよ。  
ここがお米になるのかな…？

### 〈11月 稲刈り〉

稲の色が変わってる！鎌で上手に稲刈りできたよ！



### 〈脱穀・もみすり・精米体験〉

脱穀できた！でも、なかなか白いお米にならないね…。



牛乳パックやペットボトルなど、身近なものを使って脱穀・もみすり・精米を行いました。

## 〈1月 ○○さんお礼の会〉

米作りを教えてくれた○○さんが、幼稚園まで精米した米を届けてくださいました。年長組全員から感謝の気持ちを伝えました。



○○さん、ありがとう！ 食べるのが楽しみ！

わあ！ ご飯がキラキラしてる！ 早く食べたい！

## 〈2月 炊飯〉

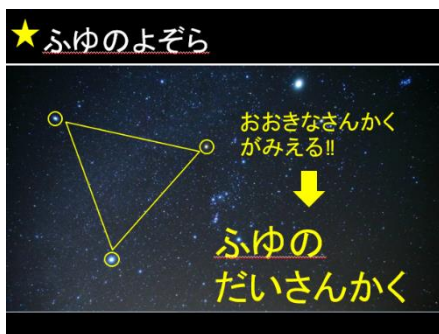


保育者が米を研ぐ様子を見た後、水を入れ、“おいしいご飯になりますように”と祈りながら炊飯のスイッチ ON！しばらくして蒸気が出始めたときや、匂いがしてきた時には変化にすぐ気づき「もうすぐかな？」と待ちきれない様子の子どもたち。炊き上がって蓋を開けると…「わー！美味しそう！」どのクラスからも歓声があがりました。「いつもよりご飯が甘い気がする！」「頑張った味がする！美味しい！」と最後の一粒まで残さず味わって食べていました。いつも以上にご飯をたくさん食べ、「頑張って育ててよかったね！」と満足そうな表情も見られました。

食育活動を通して、苗から普段食べているご飯になるまでの過程や大変さ、食物の大切を知ることができました。残りの米は、お別れ会の日の給食で炊いてもらい、全園児でいただきます。

【科学あそびねらい…身近なところに科学の力が働いていることを知り、興味関心をもつ。】

2月に年長組で実施予定だった“夜空を見る集い”。残念ながら雲が多かったため中止となりました。当日に向け、冬の星座や月についての話、クイズを楽しみました。「オリオン座って知ってるよ！」「隕石が落ちてきたから月はデコボコしてるんだね〜！」とたくさんの発見がありました。家庭でお子さんと一緒に星や月を観察してみてください。



(作成者：年長学年主任)